

紙風船

後学期後半がスタート！！

1月14日（火）から後学期後半がスタートしました。事故や病気のない冬休みであったことをうれしく思います。子どもたちはすぐに学校生活のリズムを取り戻し、元気いっぱい頑張っています。今年度も残り少なくなりましたが、スキー教室や紙風船あげなど、子どもたちの活躍はまだ続きます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

紙風船制作 着々と進んでいます



A班の紙風船です。何が描かれて
いるか分かりますか？

小さなデザイン画をもとに、あんなに大きな画面に描くのは大変なことです。バランスが崩れてしまったり形がゆがんでしまったり・・・



しかし子どもたちは、どんどん線を引いていき、みごとに紙いっぱいにしてきた作品を描いていきます。3～6年生で進めていましたが、17日（金）は、1・2年生も加わり、全校で絵を完成させました。

避難訓練を行いました

15日（水）今年度3回目の避難訓練を行いました。放送の避難指示や担任の話聞き、落ち着いて短時間で避難場所に整列することができました。今回は、家庭科室から火災が発生したという想定で行いました。地震の時と避難経路や避難口が同じとは限りません。「出火場所から離れるためにはどちらに逃げたらいいだろう？」「理科室から出火したらどちらに逃げたらいいだろう？」など、様々なパターンを考えました。

その後、体育館に移動し、消防署の方からお話をいただきました。消防署員の方の着替えを見せていただきましたが、出動命令を受けてからわずかの間に、チャックや金具を自己点検しながら着替えることが分かりました。児童を代表して、S.Sさんが着せていただきましたが、とても重かったそうです。

また、火事の場合、火よりも煙で亡くなる人が多いということも教えていただきました。有毒な煙を吸い込まないように、ハンカチなどで口を塞ぎ、低い姿勢で逃げるのが大切です。ポケットにいつもハンカチが入っているでしょ

うか？手を拭くためだけでなく、命を守るためにも、忘れないようにしたいものです。



子どもサミット・私たちの力でつくる仙北市

冬休み中の1月8日（水）田沢湖総合開発センターで『子どもサミット』が開かれました。仙北市内12校の小・中学校の代表が集まり、『仙北っ子5つの約束』を定着させるために、各校の児童会・生徒会でどのような取り組みをしているかを情報交換をしました。

午後からは会場を仙北市議会議場に移し、仙北市を活性化するためにはどうしたらよいか、子どもの目線から市に提案をしました。桜木内小学校からは、5・6年生が総合的な学習の時間に取り組んでいる「内陸線パワーアップ」の取り組みを紹介し、みんながもっと内陸線に親しんで利用できるように、内陸線のしおりを作ること、シャトルバスを運行させ駅からの移動しやすいように工夫すること、仙北市の食材をふんだんに使った駅弁を作って販売することなどを提案しました。

参加したA.Yさん、K.Mさんは、普段入ることのない議場で、大勢の人の前で緊張しながらも、はきはきと自分たちの考えを発表しました。



2年生のM.Hさんが12月で仙台市の蒲町小学校に転校しました。2年生は、車が見えなくなるまで手を振って別れを惜しまました。明るいM.Hさんのことですから、すぐに新しい学校に慣れて活躍することと思います。



3年生に新しいお友達が来ました。O.Sさん、茨城県取手市立白山小学校からの転校です。すでに様々なことに慣れ元気に頑張っています。これから一緒に紙風船上げやスキー授業などをするのが楽しみです。住まいは山口です。